

製品名: KEAP1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81199**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	69.7kDa

抗原情報

遺伝子名	KEAP1
別名	INrf2; KLHL19
遺伝子 ID	9817.0
SwissProt ID	Q14145
免疫原	大腸菌で発現したヒト KEAP1 (AA: 380-624) の精製組換え断片。

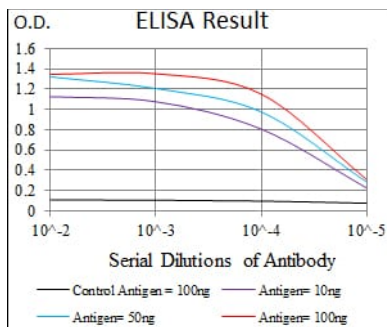
背景

この遺伝子は、KELCH-1 類似ドメインと BTB/POZ ドメインを含むタンパク質をコードしています。Kelch 類似 ECH 関連タンパク質 1 は、NF-E2 関連因子 2 と酸化還元感受性に相互作用し、細胞質内でのタンパク質の解離に続いて NF-E2 関連因子 2 が核へ輸送され

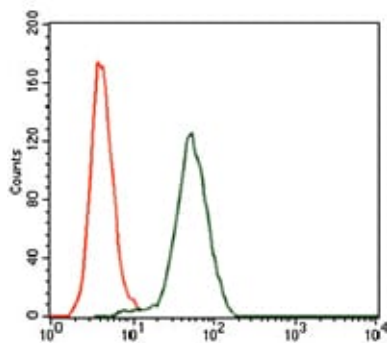
ます。この相互作用の結果、 γ -グルタミルシステイン合成酵素の触媒サブユニットが発現します。この遺伝子には、同じアイソフォームをコードする2つの選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっています。

研究分野

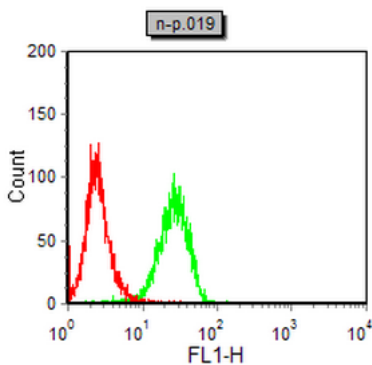
画像データ



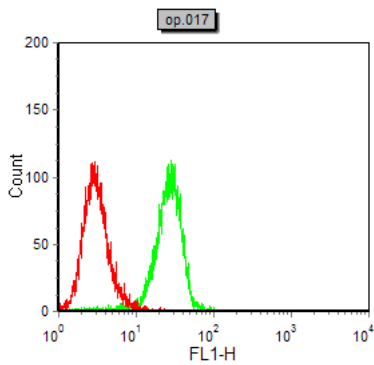
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



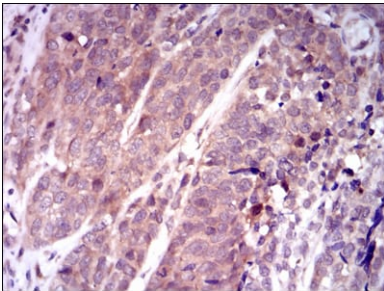
KEAP1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



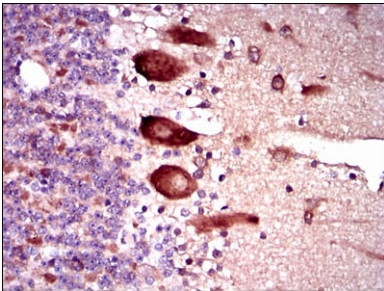
KEAP1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



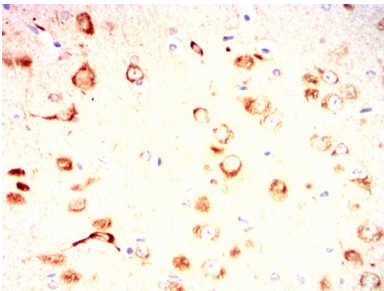
KEAP1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した COS7 細胞のフローサイトメトリー分析。



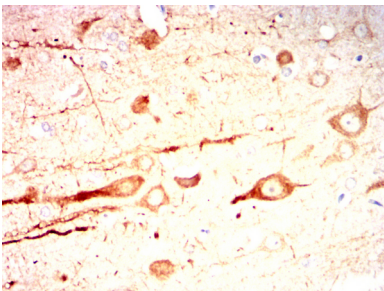
KEAP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



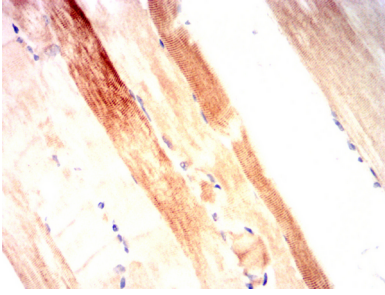
KEAP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト小脳組織の免疫組織化学分析。



KEAP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス脳の免疫組織化学分析。



KEAP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット脳の免疫組織化学分析。



KEAP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ラット筋肉の免疫組織化学分析。